

第50回全国左官技能競技大会 架台下地修正等

①

大会会場の床の不陸が悪く、架台のレベル調整をした場合、床ボーダー洗い出し仕上げの立ち上がり寸法110mmを、揃える事が厳しくなります。

ですので、110mmの寸法は審査基準から外して頂ける事に了承頂きました。
また、床ボーダー洗い出しの下地に関して、アースタック下地では湿りを取っても表面だけで中まで湿りが取りにくいということで、アースタックを塗った後おっかけでドカモルをこすっておきたいと思います。(両方で3mm程度)

②

リシンかき落とし仕上げの下地のBドライは、ドライアウトを考慮してハイフレックスを水で10倍に薄めて練ったものを使用いたします。(塗り厚3mm程度)
また、大会会場は全日程通じて24℃に設定致します。

③

各材料において、基本的には調整用として同じ材料の粉を配布しますが、左袖壁中塗りの時には、硬化剤として焼き石膏を追加で支給致します。